

宮崎県知事を表敬訪問する

スペシャルサポーターの岩本輝雄さん



平成28年2月2日

「宮崎県庁（宮崎県宮崎市）」

肝炎の早期発見・早期治療の重要性を訴えるスペシャルサポーターの岩本輝雄さん

肝炎ウイルス検査の必要性や早期発見・早期治療の重要性について広報・啓発しているスペシャルサポーターの岩本輝雄さんは、河野俊嗣知事を表敬訪問し、肝炎対策の推進について宮崎県の協力を要請しました。この表敬訪問は、「肝炎総合対策推進国民運動事業（「知って、肝炎」プロジェクト）」※の活動の一環として行われたものです。

岩本輝雄さんは肝炎の正しい知識の普及や肝炎ウイルス検査の重要性を呼びかけるとともに、「肝炎ウイルス検査は簡単な検査で、私も受検しました。C型肝炎は早期発見と早期治療で治る時代になっています。宮崎県民の多くの皆様にも、一生に一回は肝炎ウイルス検査を受けて欲しい」と要望し、河野知事からは、「本県では、保健所や医療機関での無料検査、肝炎医療費の助成、肝炎治療コーディネータの養成等に取り組んでいますが、早期発見・早期治療に向けてしっかりと啓発に取り組んでいきたい」との協力姿勢が打ち出されました。

肝炎は早期発見、早期治療がとても重要です。まだ、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方がおられましたら、これを機会にぜひ検査を受けてください※。

(健康局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室)

※「知って、肝炎」プロジェクト 公式ホームページ (<http://www.kanen.org/>)



※ 肝炎ウイルス検査マップ (<http://kensa.kan-en.net/>)



肝炎対策推進への協力を呼びかける岩本輝雄さん

